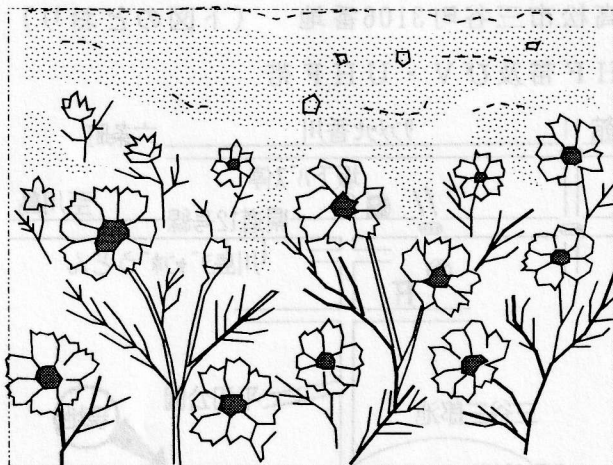


J A R L

# 香川クラブ報

No. 287 平成8年10月15日



J A 5 Y D E



## 創立50周年記念移動運用

スポーツの秋、食欲の秋など秋を形容する言葉は数々あり、各地で運動会や秋祭りが賑やかに開催されております。また、文化の秋ともいわれ来年は国民文化祭が香川県で開催されるのに伴い、プレ国民文化祭も県内各地で開催されるようです。当クラブが所属する趣味協会でも高松市文化協会が主催する高松市市民文化祭に参加し、市内各所で活躍をしています。

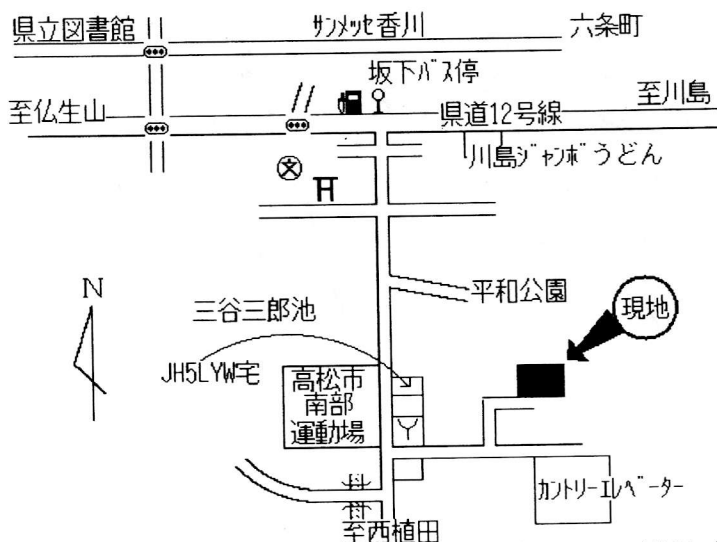
JARL香川クラブでは、恒例の秋の移動運用を下記のとおり実施いたします。創立50周年記念QSLカードも出来上がり、アワードも発行するべくCQ誌等に発表いたしました。お忙しいとは存じますが、たくさんの方の参加をお願いいたします。

### 記

運用日時：10月26日(土)10:00から27日(日)15:00まで

運用場所：高松市三谷町3106番地（下図のとおり）

運用周波数：HF帯及びV・UHF帯



県道12号線(三木国分寺線)坂下バス停から南2Km、消防屯所の角を東へ、中央農協カントリーイーター手前を北に入りすぐが現地です。

- ★ 今年は、JH5LYW 三好OMのご好意により現地にパンザマストを建て、すでにアンテナも準備されています。当日はRigおよび周辺機器だけ搬入すれば、すぐ運用できます。今後もクラブシャックとして使用してもよいということですので、有効に活用させていただくことになりました。

# 香川マラソンコンテストに参加しよう!!

香川県内局の親睦とアクティビティを高めるため、JARL香川県支部主催の「香川マラソンコンテスト」が下記のとおり開催されます。

我がJARL香川クラブにおきましても、例年どおり参加いたしますので「J A 5 Y D E」のコールサインが聞こえたら、積極的にサービスをお願いいたします。

また、例年個人の部におきましても、クラブから成績優秀者がたくさん出ております。

本年につきましても1人でもたくさんの方が参加し、コンテストを大いに盛り上げましょう。



## コンテスト規約

期 間：12月1日(日)00:00:00から15日(日)23:59:59

参 加 資 格：香川県在住の局

運 用 場 所：香川県内

参 加 部 門：社団の部(マルチ)

個人の部(マルチ又はそれぞれシングルハント・シングルモード)

コンテストナンバー：R S (T or P) + 県番号 + 市又は郡番号

主 催：JARL香川県支部

なお、12日以上コンテスト参加者には、来年のJARL香川県支部大会でF Bな景品が当たるかも知れないよ。

※ 不明な点につきましては、J H 5 L Y W (0878-89-3623)にお尋ね下さい。

## 新入会員紹介

### J I 5 D E S

小 川 正 博



J G 5 U L H 福本OMに誘われ、入会しました。  
クラブの一員になった以上がんばりますので、  
よろしくお願いします。

# 「非常通信訓練に参加して」

(香川県震災対策総合訓練)

JH5WMN

平成8年9月1日午前9時0分、高松市付近にて直下型大地震が発生。建物倒壊多数、火災発生、通常通信不能、阪神大震災の再来か。……という設定で震災対策総合訓練が行われました。

今回の訓練では、県、市、警察、消防、自衛隊、医療関係、ボランティア、近隣住民などが参加し、会場となった香川インテリジェントパーク(旧空港跡地)の空き地には2～3階が押し潰された高層ビル(足場にベニヤ板張り)や倒壊した家屋(実際の廃材か?)や裏返しになった自動車(スクラップ?)などが配置され、今までにない大規模な訓練となりました。



アマチュア無線もその中のひとつとして人命救助の非常通信を行い、その要員として香川クラブからも多数のクラブ員が参加しました。

当日は少し早めに集合し、通信のためのアンテナ設営や無線機等のセッティングを行いました。

それぞれの機器は参加各局が持ち寄り仮設したものでしたが、そこはやはり熱心な無線家たちのこと、訓練会場全体の参加団体の中でも飛び抜けて立派なアン

テナ群が出来上がってしまいました。特にATV用のパラボラアンテナなどは立派で、知らない人が見たら本当の防災設備と思うようなものでした。

さて、我々の実際の参加内容ですが、事前に簡単な通信ということは聞いていましたが、実際には、救助ヘリコプターの出動のきっかけとなる被災現場からの第一報を行うというものでした。確かに通信自体は1～2分程度で原稿もあり簡単なものですが、訓練全体がシナリオに沿ってリアルタイムに進行して行く中で、タイミング良く行わなければなりません。さらに、通信の状況はモニターされスピーカーから会場全体に響き渡るようになっており、参加者はもちろん見学の観衆も聴いています。当日まで役割分担は決まっておらず誰がするかを決めなければなりません。立候補者はなく、私とJR5MPO今村さん、JH5EZB三木さんとJE5BYS東原さんがそれぞれ2人1組になって、被災現場と災害対策本部に分かれてすることになりました。1人が実際にマイクを握りもう1人は何かあったときの補助としました。訓練開始の時間が近づいてきたので早速配置につきます。結局、私が現場から第一報を発し、EZBさんが本部で受けることになりました。

いよいよ訓練が始まり、9時0分に予定通り大地震が発生しました。訓練全体の進行は、進行担当の女性の方のナレーションによって進められ、各訓練の参加者は決められたストーリーに沿って各自で訓練を実施して行きます。別に合図がある訳ではないので、第一声のタイミングが解らず緊張します。幸い、現場近くにいた消防関係の方がナレーションの台本を持

っておられたのでそれを見せていただきながら無事に始めることが出来ました。「訓練、訓練、訓練、CQ、CQ、CQ、こちらはJH5WMN、地震でビルが壊れ、中に……」終わってみるとあっという間の交信でした。なんとか無難に終わってホッとしていると、やがて県の防災ヘリコプターが現れ、てきばきと救助を開始して行きます。

その後、参加各団体の訓練が連携して次々と進んで行きます。

アマチュア無線独自の訓練としては、他の会場とのいろいろな形式の通信なども行いました。

しばらくして、再度アマチュア無線の出番となり、仮設病院からの物資要求の依頼をすることになりました。今度はBYSさんが現場から発し、MPOさんが本部で受け、滞りなく終了しました。

訓練の中では、自衛隊や警察のオフロードバイク隊や装甲車仕様の救助車両など普段見たことも無いような装備が見られ、超低空飛行のヘリコプターの迫力には驚かされました。また、参加各団体の作業の様子には、いくら筋書きがあるとは言えその手際の良さには関心しました。

今回の訓練では、「決められた筋書きのあるものでは……」という声も聞かれ、確かにそういう面もあるとは思いますが、災害時にいろいろな組織がどのように連携して行けばよいのかを大局的に理解しておくには大変有意義なことであったと思います。あとは、実状に沿った細かい訓練の機会を多くし、一番大事なことは、やはり各個人の日頃からの心構えだと再認識しました。また機会があれば参加したいと思います。

#### <訓練参加者>

香川インテリジェントパーク：JA5MG・JA5IQD・JH5EZB・JH5LYW・JH5WMN・JR5MPO・JE5BYS

多肥町公民館：JA5TOP・JH5GT0

綾歌町役場：JA5 UY・JA5MIK

(抜けている方がいたらごめんなさい。連絡下さい。)

### クラブミーティングの報告

去る9月19日クラブミーティングを、喫茶トレンディにおいて実施いたしました。

主な議題は、クラブの移動運用と趣味協会の水曜サロンについてでした。移動運用については、1ページ目に記載のとおりです。

香川クラブ担当の水曜サロンが平成9年1月8日(水)で開催する事に決まっております。何をするか今後検討していきますので、よい知恵があればお聞かせ下さい。

その他、非常通信訓練の結果報告、ARDF四国大会等について。

出席者 JA5AHM/JA5TFJ/JH5LYW/JH5WMN/JE5PBO/JG5ULH/JI5DES

水曜サロン80回記念実行委員会委員にJG5ULH 福本OM  
が選出されました。みなさんのご協力をお願いいたします。

## みちのく一人旅

J H 5 L Y W

今年の全日本A R D F競技は、みちのく秋田県大館市で開催された。昨年はクラブから5人も参加したが、今年は香川県から私一人の参加であった。(愛媛県6人、徳島県1人)

競技前日、朝一番の飛行機で羽田経由秋田に飛び、空港からバス、J Rを乗り継いで大館市の指定旅館に着いたのは午後4時(約8時間余り)。その日は前夜祭に参加し、早めに就寝した。

競技当日は曇天で少し肌寒く感じた。朝食をすませ、受付後バスでスタート地点に移動。野球場のグラウンドの中で開会式等があった。

さて、競技の方は後からわかったことだが、昨年と違い山あり谷あり、標高差も規定の200mはたっぷりっており、最短走行距離も6km弱とハードなコース設定であった。

私のスタート順位は第2組。

北海道から沖縄まで全国から集まった強豪に混じり勇んでスタートした。

いきなり約100m高の山を駆け上がり、後は山を登ったり谷を下りたり。

前日までの雨のため山道は滑りやすく、おまけに反射がとても強くFOXを求めてうろうろするばかり。

あきらめて他のFOXにと思うのだが。いったんめざしたFOXをあきらめきれず、どんどん時間だけが過ぎていく。

「このままではタイムオーバーで失格はもちろん1個も見つけれないかも知れない」と情けなくなった。

やっとめざす第2FOXにたどり着いたときはすでに1時間半が経過しており、他のFOXを探すどころか残り時間は後わずか。

真っ直ぐゴールに走っても時間内に間に合うかどうか?ととにかく最後まで頑張ろうと走った。全力疾走の甲斐があり何とか時間内にたどり着いたのだが、所要時間”1時間53分7秒、FOX探索数1個”失格こそしなかったものの、失格者を除いて下から3番目。良く一緒に競技に参加する知り合いから「何をしていたんだ」と冷やかされた。

閉会式では各クラス3位まで”秋田こまち”が副賞につき、また各クラスの優勝者には”J A 7 B Y S”のコールサインを持つ大館市長小畑氏の特別表彰(秋田杉で作られた大きな盾)を横目で見ながら、「今晚はどこに泊まろうか」などと思ったりしていた。

すべて終了後、大館から青森にJ Rで移動。駅近くの旅館を見つけて宿泊。

7日は下北半島の観光を予定していたのだが、あいにく朝から雨で定期観光バスは運休とのこと。仕方ないのでレンタカーを借りて出発した。

一時、放射能廃棄物などで世論を騒がせた六ヶ所村の横を通過し、恐山に着いたのはお昼前になっていた。



雨は小さくなったものの相変わらず降っておりおまけに風も出てきた。今更見学もせずに通過するわけにもいかず、コースに従い傘をさして一周した。雨のせいか観光客も少なく空も薄暗い。湖にはもやが立ちこめ、少し気味悪く感じたが紅葉がとてもきれいで、これでお天気が良ければと悔やまれた。30分余りで切り上げ恐山を後にし大畑町へ向かった。

大畑町は出かける前日、テレビで“大畑いかすみらぁめん”なるものの特集を組んでいたのだからそれを食べに行くことにしたのだ。

食べさせてもらえるお店の場所がわからないので、まず町役場に行き「テレビを見て“いかすみらぁめん”を食べに来た」と言ったら、営業している店の場所を詳しく地図に書いて懇切丁寧に教えてくれた。

お店で注文すると、チャンポン風でイカ・ホタテ・野菜たっぷりの中に真っ黒の麺。あらかじめ知識がなければビックリするだろう。

味の方は普通のラーメンに比べ、まろやかでおいしかった。

雨も上がり北海道を右に見ながら、海岸線を一路本州最北端の大間崎へ向けて走った。大間崎では函館山をバックに記念撮影。

更に半島をぐると廻り奇岩で有名な仏ヶ浦に到着。観光船に乗りたかったのだが、これも運休しており海岸に降りて岩の間を散策した。

宿泊予定の浅虫温泉に着いた時はすでに暗くなっていた。

8日は遅めの朝食をすませ、青森駅でレンタカーを返し思案していると“三内丸山遺跡”行きのバスが目に入り、時間もあるので荷物を駅のコインロッカーに預け出かけることにした。1時間半もあれば行って帰れるだろうとたかをくくっていたのだが、縄文時代のすばらしい歴史を目の当たりにするにつけ、つい長居をしてしまいお昼まで見学に時間を要した。

お土産を買ったりして、午後3時にバスで青森空港に移動。

羽田を経由して高松に無事到着した。

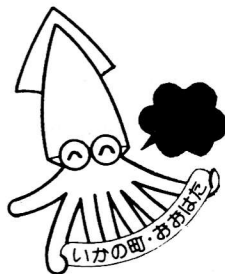
こうして私の「みちのく一人旅」は事故もなく無事終わることができた。

来年の全日本ARDF競技大会は富山県で予定されている。

四国大会で代表権をとりまた参加したいと思っているのだが・・・。

皆さんも一緒にいかがですか。

## 大畑いかすみらぁめん



●発売者

大畑町漁業協同組合OH

〒039-44

青森県下北郡大畑町大字大畑字湊村191

(販売・お問合わせ先)

青森県八戸市城下四丁目10-40

TEL 0178 (43) 9245



原稿をお待ちしています。  
どんな些細なことでも結構です。  
どしどしお寄せ下さい。

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは、新入会員を募集しています。  
平成10年にクラブ創立50周年を迎えますが、たぶんに漏れず高齢化が進んでおります。新入会員募集にご協力下さい。

1. 会員名簿をお送りしておりますが、クラブ名簿に誤りがあったり、漏れている場合はお手数ですが下記まで連絡下さい。  
特に、家族会員が掌握しきれておりませんのでよろしくお願いします。
2. JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしておりますが、無線局免許状に変更があった方は、その都度お知らせ下さいますようお願いいたします。

\*\*\*連絡先 JH5WMN 山口博司方 (

\*\*\*

前年度までの会費が未納の方は早急に納入して下さい。  
なお、平成8年度会費についても早急に納入下さいますようお願いいたします。

\*\*\* 会費納入口座

JARL香川クラブ \*\*\*

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

|        |        |           |
|--------|--------|-----------|
| 発行責任者  | JA5AHM | 天 野 英 弘   |
| 編 集 者  | JA5TFJ | 横 田 寿 夫   |
|        | JH5LYW | 三 好 伸 幸   |
| //     | JH5WMN | 山 口 博 司   |
| //     | JR5GLO | 谷 本 清 司   |
| 連絡事務所  |        |           |
|        |        | 天 野 英 弘 方 |
| 郵便振替口座 |        | JARL香川クラブ |